11

10

9

くまもと復興映画祭

Powered by 熊本日日新聞

4月7日から9日の3日間、熊本城二の丸広場、菊池市文化会館、熊本県立劇場で開催され、延べ3万人が来場しました。本市で開催された2日目の模様をリポートします。

13

12

14

15

くまもと復興映画祭
実行委員会副会長
菊池映画祭実行委員長
芹川大毅さん（片川瀬）

市民の“おもてなし精神”に感動

来場者から「映画祭はもちろん、住民の優しさにも感激した」との声を聞きました。道案内してもらったり菊池の良さを教えてもらったり、市民の皆さんが温かく迎えてくれたそうです。まち全体におもてなし精神が広がっているようでうれしかったですね。

実行委員やボランティアスタッフなど、大勢の人たちのおかげで開催できました。感謝しかありません。来年も菊池で開催できるよう頑張ります。

2

1

3

4

7

6

5

8

1_柴田さんのライブで盛り上がる菊池の夜会 2_俳優の永山絢斗さんがサプライズで登場 3_熱唱する柴田さん 4_行定監督作品「うつくしいひと サバ？」のキャスト陣も夜会に登場 5_優しい笑顔を振りまく妻夫木さん 6_行定監督㊨と佐藤さん㊧ 7_髙崎さんと花童のコラボ 8_「うつくしいひと サバ？」主演の高良健吾さんは3度目の映画祭出演 9.10_多くの市民がボランティアで参加 11_満員御礼の文化会館 12.13_映画の裏話や俳優の本音が聞けるのも映画祭の醍醐味 14_菊池女子高剣道部員から佐藤さんにお礼の花束が贈られました 15_被災地への思いを語る佐藤さん

豪華ゲストが被災地にエール

今回の菊池映画祭は、熊本地震の復興を願い、「くまもと復興映画祭 powered by 菊池映画祭」とスケールアップして開催されました。菊池市が会場となった2日目のスペシャルゲストは、俳優の佐藤健さんと妻夫木聡さん。それぞれの出演作の上映後にステージに姿を現すと、満席の会場は大歓声に包まれました。

熊本の魅力を伝える本を書いたり県内の高校に著書を寄贈したりするなど復興支援を続けている佐藤さん。「映画祭に来てさらに熊本のことが好きになりました。東京の友達もみんな被災地のことを思っています。それだけは忘れないでください」とエールを送りました。妻夫木さんも「最近、熊本城の復興城主というものができたと知り、早速城主になりました。皆さんもぜひ復興城主になってください」と呼びかけると、会場から大きな拍手が送られました。

夕方からは菊池松囃子能場周辺で菊池映画祭恒例の「きくちの夜会」が開幕。能場では、津軽三味線演奏者の髙崎裕士さんのライブと舞踊団「花童」が演舞を披露。監督や俳優、映画評論家らによる映画談義に続き、行定勲監督作品の熊本映画「うつくしいひと」の主題歌を歌う柴田隆浩さんによる弾き語りで盛り上がり、フィナーレを迎えました。